

## 第 98 回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。以下に今回のアンケート結果をまとめましたので今後の参考にさせていただきます。

回答数：21 枚

質問 1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

①1名 ②19名 ③0名 ④1名 無回答 0名

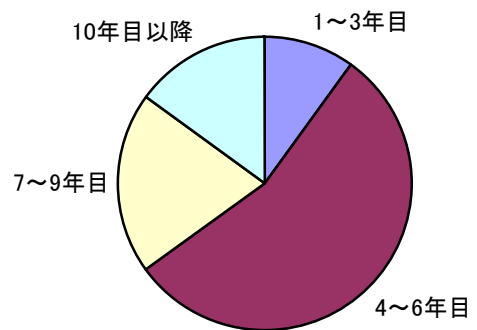
今回の参加者はほとんど研究・開発担当の方でした。その他 1 名は学生の方です。

質問 2 あなたの勤続年数は何年ですか？

- ①( )年目(年数をご記入ください) ②その他(学生の方は学年等をご記入ください)

・集計結果

1～3年目 : 2名            4～6年目 : 11名  
7～9年目 : 4名            10年以上 : 3名  
学生の方 : 1名            無回答 : 0名



今回の参加者は 4～6 年目の方にやや偏っています。

質問 3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから  
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)( )

・集計結果

①4名 ②2名 ③3名 ④3名 ⑤6名 ⑥役員だから 8名

興味ある講演であったことを理由に参加していただいた方が多かったようです。

質問4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ①1名 ②6名 ③14名

今回は初めての方が少なく5回以上の方が多いです。

質問5 講演についていかがいます。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②ちょうど良い ③少ない

・集計結果

- ①0名 ②20名 ③0名 無回答1名

(5-2)講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②ちょうど良い ③短い

・集計結果

- ①1名 ②19名 ③0名 無回答1名

(5-3)講演途中の質疑応答を取り入れていますが、いかがでしたか？

- ①良い ②悪い(理由をご記入ください)( )

・集計結果

- ①19名 ②0名 無回答2名

(5-4)個々の講演の内容について、事前の関心の高さ、分り易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせ下さい。  
(下の表の該当欄に○印でチェックをお願いします。)

・集計結果

「高・優・多・大」=5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 point で計算し、point の平均を100点換算すると下記の表の通り。

事前の関心の高さ	分り易さ	内容レベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
70	75	74	79	72

(5-5)講演会全体としての満足度はいかがでしたか?(その理由もお書き下さい)

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満  
→ その理由( )

・集計結果

①5名 ②12名 ③2名 ④0名 ⑤0名 無回答2名

頂いたコメント

非常にわかりやすく興味ももてた。(②)

自分の研究分野に参考になった。(②)

今後参考になりそうな知識が得られたため。(②)

わかりやすく得る知識があったから (②)

3 演説とも基礎的な内容でありガラスの復習の良い機会となった。(②)

基礎的な内容を少し増やしても良いと思う。(③)

多くの方から満足いただけましたようです。

質問. 6 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演分野に○印を付けて下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があれば、ご記入下さい。

1. ガラス製造技術関連 (熔融 欠点 炉材)
2. 環境関連 (省エネ リサイクル)
3. 自動車 建築用ガラス関連
4. 情報・電子用ガラス関連
  - 4-1 光関連 [通信 デバイス]
  - 4-2 リソグラフィ [レンズ材 フォトマスク]
  - 4-3 ストレージ [HDD 光ディスク]
  - 4-4 ディスプレイ用ガラス
5. 瓶・管ガラス関連
6. 上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	回答
1. ガラス製造関連	13
溶融	3
欠点	3
炉材	1
2. 環境関連	6
省エネ	0
リサイクル	1
3. 自動車、建築用ガラス関連	2
4. 情報、電子用ガラス関連	0
4-1光関連	2
4-2リソグラフィ	2
4-3ストレージ	0
4-4ディスプレイ用ガラス	0
5. 瓶、管ガラス関連	2
6. 上記以外	2

具体的希望(全コメントを掲載致します)

- ・ 溶融技術 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 連続溶解・フロート法 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ SO3 清澄 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 溶解欠点 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 欠点。泡 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 品質、欠点 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 欠点を無くすための取り組み (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 清澄のメカニズム等 (1. ガラス製造技術関連)
- ・ 太陽電池・LED 関連 (2. 環境関連)
- ・ 窓ガラスのリサイクル (2. 環境関連)
- ・ ECO への取り組み (2. 環境関連)
- ・ フォトニクス結晶 (4-1 光通信)
- ・ 蛍石・液晶フォトマスク (4-2 リソグラフィ)
- ・ 将来の動向 (4-2 リソグラフィ)
- ・ リサイクルについてなど (5. 瓶、管ガラス関連)
- ・ ガラスへの加工性について (6. その他)
- ・ ガラス転移 (6. その他)

「ガラス製造技術関連」と「環境関連」への要望が多い結果でした。

質問.7 若手懇談会について、ご自由にご意見をお書き下さい。

- ・ 今後も定期的に参加させて頂きたいと思います。
- ・ 今回の資料を電子データとしていただくことができますか？可能であればください。  
→個人的に講師と連絡を取り入手してください。NGFからの配布はいたしません。
- ・ 講習の出欠のメールで出席しますと返信したら受け付けましたとかの返事が欲しい。本当に受け付けられているのか不安。

(アンケート担当雑感)

アンケートの結果から、講演の内容のレベルが高く、新知識の獲得の度合いも高いと感じられている方が多く、参加された方には非常に有意義な講演会であったと思われます。せっかくの機会ですのでもう少し幅広い方々に来ていただけたらなと思います。